



つくばみらい市

議会だより

第15号

平成22年2月18日
発行



平成21年第4回定例会及び 第4回臨時会を開催しました。

作品名「つくばみらい寸景」(撮影場所：つくばみらい市奉社)
伊奈高校写真同好会顧問 染谷純夫氏 撮影

主な内容

平成21年第4回臨時会

◎平成21年第4回臨時会は11月26日に開催しました。

平成21年第4回定例会(12月)

◎平成21年第4回定例会は、12月3日から11日までの9日間の会期で開催しました。

◎第4回定例会では、条例の一部を改正する条例1件、補正予算8件、請願2件の議案が提出されました。各議案について、常任委員会に付託され、慎重な審議を行いました。

| | |
|------|-------|
| 一般質問 | 議案の概要 |
| P 4 | P 2 |

発行：つくばみらい市議会／編集：議会広報特別委員会

〒300-2492 つくばみらい市加藤 237 番地 TEL 0297-58-2111 (代表) FAX 0297-20-5760

URL <http://www.city.tsukubamirai.lg.jp> Eメール gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp



会期・日程

- 11 月 臨時会 ●
- 26 日(木) **本会議**
議案の上げ及び説明、質疑、討論、採決
- 12 月 定例会 ●
- 3 日(木) **本会議**
開会
会期の決定
議案の上げ及び説明
- 4 日(金) **本会議**
一般質問
- 7 日(月) **本会議**
一般質問
議案に対する質疑
議案の委員会付託
- 8 日(火) **常任委員会**
総務常任委員会
教育民生常任委員会
- 9 日(水) **常任委員会**
経済常任委員会
- 11 日(金) **本会議**
委員長報告、質疑、討論
採決
閉会中の継続調査(議運・広報)
閉会



平成 21 年 第 4 回臨時会 議決一覧表

| 議案番号 | 議 案 名 | 議案の概要 | 結 果 |
|----------|-------------------------------|---|------|
| 報告第 10 号 | 専決処分の報告について (第 5 号) | 管理瑕疵 ^{かし} による損害賠償の額を定めたことについて、報告するものです。 | 報 告 |
| 承認第 5 号 | 専決処分の承認を求めることについて (第 5 号) | 平成 21 年度つくばみらい市一般会計補正予算 (第 5 号) について専決処分をしたので、承認を求めるものです。 | 原案承認 |
| 議案第 49 号 | つくばみらい市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 | 8 月 11 日に出された人事院勧告に基づき、月例給の引下げ、期末・勤勉手当の支給率の引下げ及び住宅手当の廃止の措置を講ずる必要があるため、該当条例の一部を改正するものです。 | 原案可決 |

平成 21 年 (12 月) 第 4 回定例会 議決一覧表

| 議案番号 | 議 案 名 | 議案の概要 | 結 果 |
|----------|--|--|------|
| 議案第 50 号 | つくばみらい市放課後児童対策事業負担金徴収条例の一部を改正する条例 | 夏季や冬季休業日等の数日間の長期休業日に、期間限定で入級する児童の世帯及び通年で 2 人以上の児童が入級する世帯について負担金を軽減するため、条例の一部を改正するものです。 | 原案可決 |
| 議案第 51 号 | 平成 21 年度つくばみらい市一般会計補正予算 (第 6 号) | 歳入歳出それぞれ 4 億 5 千 621 万 8 千円を追加し、予算の総額を 150 億 1 千 497 万 9 千円とするものです。 | |
| 議案第 52 号 | 平成 21 年度つくばみらい市国民健康保険特別会計補正予算 (第 3 号) | 歳入歳出それぞれ 5 千 346 万 7 千円を追加し、予算の総額を 44 億 629 万 9 千円とするものです。 | |
| 議案第 53 号 | 平成 21 年度つくばみらい市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号) | 歳入歳出それぞれ 10 万円を追加し、予算の総額を 2 億 7 千 305 万 7 千円とするものです。 | |



| 議案番号 | 議 案 名 | 議案の概要 | 結 果 |
|----------|--------------------------------------|--|------|
| 議案第 54 号 | 平成 21 年度つくばみらい市介護保険特別会計補正予算（第2号） | 歳入歳出それぞれ 455 万 2 千円を追加し、予算の総額を 21 億 1 千 917 万 5 千円とするものです。 | 原案可決 |
| 議案第 55 号 | 平成 21 年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号） | 歳入歳出それぞれ 3 万 2 千円を減額し、予算の総額を 12 億 2 千 697 万 2 千円とするものです。 | |
| 議案第 56 号 | 平成 21 年度つくばみらい市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号） | 歳入歳出それぞれ 179 万 3 千円を追加し、予算の総額を 3 億 923 万 2 千円とするものです。 | |
| 議案第 57 号 | 平成 21 年度つくばみらい市市営分譲住宅特別会計補正予算（第1号） | 歳入歳出それぞれ 80 万円を減額し、予算の総額を 5 千 524 万 8 千円とするものです。 | |
| 議案第 58 号 | 平成 21 年度つくばみらい市水道事業会計補正予算（第2号） | 収益的収入及び支出で、支出を 138 万 2 千円追加し、10 億 5 千 506 万 4 千円とするものです。 | |

| 番 号 | 請願・陳情名 | 結 果 |
|---------|--------------------|-----|
| 請願第 6 号 | ハツ場ダム中止問題について県に求める | 不採択 |
| 請願第 7 号 | ハツ場ダム中止問題について | |

◆ インターネット録画中継配信

つくばみらい市議会では、「市民に身近な、開かれた議会」を目指し、平成 21 年 3 月定例会分からインターネットのホームページにより、録画中継の配信を試験的に実施しています。この試みは、市の重要な課題は何かを多くの市民に知っていた、だき、情報の公開と共有を図ることを目的としています。なお、それぞれの映像の掲載期間は 1 年となります。編集にはフリーソフトを活用し、経費をかけずに作業を行っています。どうぞ、ご覧ください。

音声による議会だより開始

議会だより第 8 号から市のインターネットホームページ上で、音声による議会だよりを始めました。音声は、ボランティア団体である「朗読グループかたくり」の方々によるもので、活動は、声の広報としてつくばみらい市の「広報つくばみらい」議会だより・社協だよりなどの音声訳を行っており、社会福祉協議会を窓口目録の不自由な方々を対象に、無料でカセットテープの貸し出しをしています。音声による議会だよりは、お借りしたテープをデジタル変換して作成しています。ぜひ、お聴きください。

■ 会議録の公開について ■

本会議の会議録は、インターネットのホームページや市立図書館及び議会事務局でご覧いただけます。なお、最新の会議録の公開開始は、各定例会終了から 3 ヶ月後となります。



聴き

知しりたい

ききたい

市政

一般質問

(要旨)

定例市議会における
一般質問の要旨を掲載します。

一般質問の質問要旨については、
議員本人の要約によるものです。

みらい平開発地域の見直しについて

海老原 弘 議員

●海老原議員 270haのうち、今般、スポーツ用品メーカーであるアシックス社の物流センターの進出が決定して、つくばみらい市民にも大変期待されているが、基本的には住宅地のみらい平地区に、商業や企業立地の用地がどのくらい用意され

ているのか伺いたい。伊奈地区は、ほとんど工業用地はないが、最近になって筑波ゴルフ近くに物流のための大きな倉庫が急激に整備されている。しかし、つくばみらい市として、すぐに実施可能なみらい平地区の大規模な計画の見直しを図り、茨城県と一体となって発展を図ることが一番必要なことではないだろうか。

可能な区域が約7ha増加し、区域全体では約28haの用地が計画されている。市としては、今後もアシックス社などに続いて、多くの企業が立地されるよう、積極的に県に働きかけて参りたい。

●市長 5月に実施をした事業計画の変更等により、一部の住宅用地を計画建設用地へと変更を行い、商業業務施設の立地



H22年8月稼働予定のアシックス関東つくば配送センター
(紫峰ヶ丘3丁目537街区)

●堤議員 1つ目には、TXみらい平駅を快速停車駅にすることである。これまで乗客数が少ないことで実現できなかったが、快速が停車すれば乗客が増える。市としての権威の問題であり、TXと再交渉したい。2つ目は、東橋戸台線早期完成、開通が街の発展のキーを握る。具体的な行程を説明したい。3つ目は、学校の建

みらい平開発地の活性化について

堤 實 議員

(掲載以外の質問事項)
☆ 観光を含めた商工業の再生について

設予定を明示することである。統廃合の問題があり、一朝一夕には行かないと思うが、学校建設は重要なポイントである。4つ目は、駅周辺を商業地域にすることである。現在は近隣商業地域だが、企業の業種や建物の制限が多く、難しい。みらい平駅だけが商業地域になつていない。5つ目は、宅地の販売状況が厳しい中で、地権者は困っている。使用開始になつても、借りる人も買ってくれる人も少ない。リーマンショック、さらにトバイショックが懸念される中、活性化をどう進めるのか答弁をお願いしたい。

●都市建設部長 みらい平駅の快速停車については、7月に当市と守谷市及びつくば市で県知事に対し協力の要望を行い、8月には同じ3市で首都圏新都市鉄道(株)に要望を行った。今後とも、快速停車の早期実現に向け、要望活動を実施して参りたい。次に、東橋戸台線は、H18年度に着手



しH27年度末の完成を目指しており、H20年度末で詳細設計及び用地測量を完了し、今年度は、用地の鑑定及び補償の調査を実施しているところである。なお、地盤が悪いところについては、一部用地の買収に入る予定であるが、本格的には来年度から用地買収を進め、計画年度内の完成を目指して参りたい。次に、駅周辺の商業地域化については、田園都市にふさわしいまちづくりに向けて、健全な市街地を育んでいくことや地区周辺への影響を考慮し、近隣商業地域と指定したもので、沿線においては柏たなか駅や流山セントラルパーク駅周辺も同様の指定であり、現在のところ、都市計画区域の変更の考えはない。最後に、宅地の販売の促進については、みらい平に大勢の方がお住まいになるよう、県・市それぞれパンフレットを作り情報発信を行っている。地権者支援については、アンケートの結果から、市への期待が高い土地活用に関する税金情報についてのパンフレットを作成したところ、早々に送付したいと考えている。なお、みらい平については、地権者と県と市が一体になって、魅力あるまちづくりを進めて参りたい。

●**教育長** みらい平地区への小中学校の建設については、学校の統廃合も含め、今年度設置した義務教育施設適正配置審議会で審議していただくが、年次計画は既存の学校の老朽化問題など、総合的に把握をしながら財政部局とも協議し、策定の予定である。なお、計画の明示については、審議の途中であり今のところ未定である。

●**副市長** みらい平の開発における県の役割は、まず、都市再生機構と企業立地懇話会を設立し、

地権者の方と企業を結び働きをしている。一方、常磐自動車道の東側のエリアについては、今年度、駅前に交番の建設が予定されるなど、次第にまちの姿として出来上がりつつあるのではないかと考えている。一方、西側のエリアについては、現在、都市軸道路の西側約90haの整備を進めており、この地区の早期のまちづくりを促進するため、5月に事業計画の変更が行われたが、今後、県と市が連携を取りながら、一層のまちづ



つくばエクスプレス線（陽光台地先）

くりを努めて参りたい。
●**市長** みらい平地区の近隣商業地域の指定を、商業地域に見直すことは、現在考えていないものである。

「事業仕分け」と来年度予算について

川上 文子 議員

●**川上議員** 事業仕分けは、思いやり予算などの根本問題にはふれず、国民生活に関わる大事な予算も縮減と判定した。来年度市予算にどの程度の影響が見込まれるのか。今回の仕分け結果が、自治体の実態に照らして本当に合理性があるのかという点について、声を上

げる必要がある。地方交付税も見直しとなったが、最低限の市民生活を守る財源を確保するという地方交付税制度の基本を、しっかりと担保させなければならぬ。市長は国にどう働きかけていくのか。仕分け作業はもとも構想日本が行軍を進める手法として提唱したもので、既に実施した自治体では、仕分け作業という名で、市民の暮らしが次々と削られている。効率一辺倒の行革手法を、自治体に持ち込んでほめた。

●**総務部長** H21年度の事業仕分けによる当市への影響は、廃止が3件、30%を超える縮減3件、30%未満の縮減4件、縮減幅の明示がない事業2件、自治体移管が4件、見直し6件の計22事業である。なお、今後の国への働きかけについては、市長が提案理由で述べているとおり、全国市長会あるいは全国市議会議長会など、地方6団体と連携を図りながら地域主権の確立に取り組んで参りたい。



(掲載以外の質問事項)

- ☆ すこやか福祉館の食堂施設利用について
- ☆ 幼稚園・保育所の耐震診断・耐震補強について
- ☆ 県西広域水道用水供給事業料金見直しの要望書について

住宅リフォーム助成制度について

古川よし枝 議員

●古川議員 平成19年度から市民が市内の業者に外壁、屋根、内装など住宅リフォーム等を発注することを条件に、市が

資金の一部を助成することにより、市内の業者の仕事を増やし、地域の経済活性化を図る取り組みをしてきた。3年間の補助金は1千221万6千円で、取り扱い業者は41店、助成を受けた工事は210件で総工事費は2億660万円にもなる。事業は今年度で終了となるが、市は、この事業をどのように評価しているのか。私は、実績から業者さんの声を聞いても経済波及効果があり、市民に喜ばれている事業だと思ふ。また、高齢世帯を狙った悪質な業者による被害防止にもなる。よって、次年度からも事業の継続を求めたいがどうか。

- 市民経済部長 本制度の商工業や地域の活性化に果たす役割は、軽視しがたいものがあり、さらに、現在の経済や雇用情勢の悪化をも十分に考慮すべきことと考えているが、H22年度は骨格予算のため、その内容については、慎重に、全体のバランス、全体構成の中で検討しなければならぬと考えている。
- ☆ 新型・季節性インフルエンザ流行防止対策について
- ☆ 小規模工事契約希望者登録制度の導入を求める



将来負担に対する公共施設並びに社会資本整備（ストック）の維持管理、更新への対応について

秋田 政夫 議員

●秋田議員 新たな社会資本の整備については、財政厳しい中であって、これから市民や地域の多様なニーズに計画的に公共サービスとして応えていかなければならないと考える。そして、一方に過去の高度経済成長期を経て今日まで、道路、公園、住宅、上下水道、学校、各公共施設等への社会資本が大量に整備、蓄積されてき



総合運動公園体育館（板橋）

た。世代間公平負担として、20年から30年の長期債務により毎年元利償還されているが、今後、これらの老朽化に伴い新たに大きな財政負担が発生されていくものと予測される。右肩上がりの社会経済時代が終わり、厳しい経済収支、また少子高齢化に伴う財政需要の転換が避けて通れない中で、中長期の維持管理、更新の対策並びに計画についてお伺いしたい。

●総務部長 公共施設や社会資本の維持管理につ



●岡田議員 本年8月、衆議院選挙で自民党から民主党への政権交代が行われ、麻生内閣の21年度1次補正予算の凍結、並びに組み替えによる22年

政権交代による「経済危機対策」の今後の見通しについて

岡田 伊生 議員

●総務部長 政権交代による事業の影響については、国庫補助事業である子育て応援特別手当が執行停止になった他は、地域活性化あるい

いては、従来の事後的修繕から予防的な修繕及び計画的な管理へと円滑な政策転換を図るために、橋りょう点検及び長寿命化修繕計画や、下水道の管の施設長寿命化計画などの維持管理や更新に対する中長期的な計画立案を開始したところである。今後は、道路、公園、学

校等についても財政計画と併せ、策定したいと考えている。
●市長 管理費用については、長期的な見通しを立てても財政上の問題があることから、なるべく利用者にご負担がかからないように心がけ、受益者負担の検討に入っている状況である。

度予算の概算要求の圧縮目的とした事業仕分け作業が行われた。この凍結された予算の中に、当市が7月臨時会で可決をした経済危機対策としての総額2億8千万円強・対策事業数13には影響がないのか。また、7月臨時会でも要望をした厳しい経済環境に置かれている地元企業を意識した事業発注等の経過と、今後の考え方について伺いたい。

は経済危機対策臨時交付金等に、影響は現在のところはないものである。次に、承認をいただいた地域活性化・経済危機対策臨時交付金における、現在までの執行は11事業19件で、その内の市内業者の受注は、地上デジタルテレビ設置事業、ペーパークラフトの設置事業、低燃費低公害車購入の3事業6件で、執行事業費における割合は34・8%である。なお、地上デジタルテレビ設置事業については、市内の電気工事事業者の参入機会を増やすため、工事を分散する工夫を行ったが、今後も市内の業者で対応が可能な事業については、出来る限り市内業者にお願いをし、地域経済の活性化を推進して参りたい。

☆ 市内各種工事等と指定業者の扱いについて

行政評価と来年度の予算編成について

坂 洋 議員

●坂議員 行政運営に対する市民の視線は厳しさを増し、市の税金がどのように予算編成され、どう使われているのかという関心が今後強まってくる。こうした市民の意識に適切に答えていかなければならないが、市民及び市民団体・各委員会等の様々な要望や行政評価委員会の評価結果等は来年度の予算編成にどのような形に盛り込まれていくのか。また、国の補助金などをめぐる地方自治体の不正経理が横行している実態があるが、我が市では、どのような庁内徹底を図ら

れたのか。市独自で外部の専門家を交えて調査・検証をしていく考えはあるのか伺いたい。

●市長 行政評価については、H18年度より制度の導入の準備を進め、H20年度から導入し、約800事業のうち約330の事務事業の事後評価を実施した。現在、評価結果をまとめていく段階であるが、結果については、各課においての事業の必要性、有効性、効率性、公共性を十分に考慮し、事業の見直し、改善を図り、予算編成に反映させたいと考えている。

●総務部長 基金や予算の執行については、例月出納監査あるいは決算監査などで、議員の代表、そして民間の有識者による監査委員さんにより適正な予算執行を確保するため、厳正な監査が実施されており、不正な経理は行われていない。また、物品等の納入等についても、検査員、立会人、そして受領者という形でそれぞれ確認検査を行って



おり、伝票や発注と異なる納品は、当市ではあり得ないことである。なお、行政評価における外部評価委員等の設定などについては、傍聴制度等も含め今後検討して参りたい。

(掲載以外の質問事項)

☆ 「子育て応援特別手当執行停止」の市の対応について

公共施設の改良整備について

染谷 礼子 議員

● **染谷議員** 公共施設は、安全・安心が基本であることから3力所の施設について伺いたい。1

力所目は結城三百石記念館の内トイレと外トイレで、共に和式だけであるが、小学生や地元住民のイベントにも活用されており、洋式トイレの設置が必要と思われる。2力所目は間宮林蔵記念館の案内標識で、大変少なくわかりにくい。市の誇れる文化財でもあり、もっと標識を増やし見やすいものにすべきと考えるがどうか。3力所目は板橋コミュニティセンターで、北側入口の段差は危ないとの声が多い。転倒事故もあり、早急な改修が必要である。この段差をスロープにすることで、事務所脇を駐輪場として活用してはどうか。また、多目的ホールに舞踊や健康体操などの練習をするときに必要な大きな鏡を設置してはどうか。

● **教育長** 結城三百石記念館の



結城三百石記念館 (谷井田)

洋式トイレの設置については、高齢者や洋式トイレになれてきた子供達には、安心して使える洋式トイレがぜひ必要であると考え、新年度において検討したい。間宮林蔵記念館の案内標識については、設置場所や設置数、それから看板の大きさについて、新年度に検討したい。また、板橋コミュニティセンターの段差については、軽いスロープにして入りやすいよう、補正予算で対応したいと考えている。なお、多目的ホールへの鏡の設

平成 22 年度から始まる行財政改革について

山崎 貞美 議員

置については、利用者からの要望もあり新年度で検討したいと考えている。

(掲載以外の質問事項)

☆ 乳幼児医療費助成事業の拡大

☆ 有料広告の一層の拡充

● **山崎議員** 行財政改革の見直しに当たって、改革の基本的な考え方を伺う。集中改革プランによれば、大きく5項目に分かれ、各項目毎に細分化されており、概ね理解できるが、

住民の代表を選んで創設する行政改革懇談会メンバーの構成はどうなるのか。前回のメンバーの入れ替えはあるのか。男女の割合、さらには国が行っている様な事業仕分けをするのか。特にどの部分に力を入れるのか。また、外部評価制度を導入していくようだが、削減ばかりに目を向けず、本市の歳入に力を注ぐべきだと思ふ。計画が進んでいる開発も大事だが、今までの固定観念にとらわれず思い切った規制緩和の政策が望ましい。あらゆるチャンネルを使って県と連携を密にして、製造業、生産企業にとらわれず、あらゆる限りの企業にトライすべきである。

● **総務部長** 懇談会委員は10名の構成で、うち新たに5名の方を選任し、男性が8名、女性が2名で、先月、市長より委嘱をさせていただいた。なお、当市では、行政評価制度を中心に事業の廃止、見直しなどの改革作業を行政内部で行っているが、



討 論

今後は、市民の方を含めた外部評価制度の導入を検討したい。最後に、行革は集中改革プランの5つの基本方針を柱に進めたいと考えている。

●市長 企業誘致は、基本的には今までの計画を主に、大いに開発に向かって進めたいと考えている。

議案第49号 つくばみらい市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

*古川議員から反対討論がありました。

請願第6号 ハツ場ダム中止問題について県に求める

*古川議員から賛成討論がありました。

請願第7号 ハツ場ダム中止問題について

*海老原議員から賛成討論がありました。

つくばエクスプレス東京駅延伸等利便性向上に係る要望

つくばみらい市議会及び守谷市議会の議員で構成する「つくばエクスプレス等守谷・つくばみらい議会連絡協議会（会長今川英明つくばみらい市議会議長）」において、1月18日につくばエクスプレスを運行する首都圏新都市鉄道株式会社を訪問し、TXの利便性向上のための東京駅への延伸及びみらい平駅の快速電車の停車、混雑緩和のための8両編成化及び増便の要望書を後藤専務及び大塚常務に手渡しました。また同日、政府に利便性向上の実現に向けた支援について、要望書を提出しました。

【政府提出先】

- | | |
|------------|----------------------|
| ○国土交通大臣 | 前原 誠司氏 |
| ○国土交通副大臣 | 辻元 清美氏、馬淵 澄夫氏 |
| ○国土交通大臣政務官 | 長安 豊氏、三日月 大造氏、藤本 祐司氏 |
| ○国土交通委員会委員 | 小泉 俊明氏 |
| ○民主党本部幹事長 | 小沢 一郎氏 |
| ○県連代表 | 大畠 章宏氏 |
| ○茨城6区総支部長 | 大泉 博子氏 |



首都圏新都市鉄道に要望書を提出



小中学生のみなさんが議会を見学!!

市立小絹中学校（人見校長）2年生、豊小学校（大好校長）6年生、谷原小学校（成島校長）6年生、福岡小学校（酒井校長）6年生のみなさんが、議会の一般質問を傍聴しました。

感想文をお寄せ頂きましたので、その一部をご紹介します。

なお、市議会では、21世紀を担う子供達に小中学生の時代から議会に興味を持っていただき、市民にとってより一層身近で親しみやすい議会を目指す取り組みを H20 年度より開始し、市内小中学校単位での本会議傍聴を促進しています。



豊小学校 6年 1組のみなさん

豊小 6年 1組 ^{すずき}鈴木 ^{ふうが}風雅さん

市議会を見学して

わたしは、初めて市議会を見ました。質問する人と答える人にわかれていて、答える人が質問されたことに対して、的確に答えていたのがすごいなと思いました。難しい言葉がでてきてわからないことがあったけれど、聞いていくうちに、テレビなどで聞いたことのある言葉などがでてきてわかってきました。わたしは市議会を見学して、政治やたくさんの方のことをもっと知りたいなと、思いました。

谷原小 6年 1組 ^{とよしま}豊島 ^{ゆうか}佑香さん

市議会を見学して

私は、市議会を見学して、たくさんの課題についてみんなで話し合っている所がすごいと思いました。前まではあまり興味がなかったけど、今日見学したことによってつくばみらい市のためにみんなしんげんに話を聞いたり、どのようにしたらいいかなどを考えていることがわかって興味を持ちました。難しいことがたくさんあって私には少ししかわかりませんでした。1人1人それぞれの意見をみんなに説明してとてもすごかったです。ぜひまた見学に行きたいと思います。



谷原小学校 6年 1組のみなさん

福岡小 6年 1組 ^{いづか}飯塚 ^{りほ}梨帆さん

市議会を見学して

私は市議会を見学してすごいなあと思いました。私たちの市についていろいろなことを話し合い、検討している姿はとても迫力があります。私たちがしている話し合いとは違っていろいろな質問、答えが飛び交っていました。一つの質問に対し、かなり詳しい答えが返されていました。質問をする議員さんも、たくさんの方のことを調べた紙を持っていたのでとてもおどろきました。いろいろな準備をしながら話し合いをしていたので、感心しました。市議会というのは、本当にすばらしい所だなと思いました。私たちが住んでいるこの市も、いろいろな人たちのおかげで保たれているということも改めて感じました。私は、この市の未来がどういう風になるかととても楽しみです。



福岡小学校 6年 1組のみなさん



小絹中 2年1組 ^{まつやま}松山 ^{みなみ}みなみさん
市議会を見学して

市議会を見学する前、私はきんちょうしていました。議会というとなにか緊迫したようなイメージがあったからです。しかし、実際はとてもあたたかい感じでした。最初は不思議でしたが、それは市議会議員の方々みんなが「つくばみらい市をよくしたい。」という思いで話し合っているからだと感じました。私は、今まで市議会にあまり関心がなかったけれど、見学をしてみて少し興味もできました。そして、つくばみらい市の市民でよかったなと思いました。また機会があったら、ぜひ行きたいです。



小絹中学校2年1組のみなさん

小絹中 2年2組 ^{せき}関 ^{れな}令奈さん
市議会を見学して

本会議中の空気はすごくピリピリしているんだろうなと思いながら席にすわると、おだやかで考えていたよりも傍聴のしやすい雰囲気でした。議案もとても私達に身近なもので、共感・疑問など考えながら傍聴することが出来、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。議案は私でも「そうなるといいな。」と思うものばかりで、市議会議員の人たちは、きちんと私達が必要としている事・疑問に思っている事を、はっきりわかっているうえで私達が実行出来ない事を実行し、実現しようとしてくれている事がわかりました。市のことなどを知り、考えることの出来た、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。



小絹中学校2年2組のみなさん

小絹中 2年3組 ^{はやみ}早見 ^{さき}咲紀さん
市議会を見学して

今回、初めて議会を見学して、初めはなぜかとてもきん張りました。でも、議員の方々の話の内容をきいていると、「つくばみらい市にも、そんな問題があったんだ」など初めて知ることが出来たものがたくさんありました。特に興味をもったのは、インフルエンザ対策についてです。ワクチンを受験生のためにもっと対策できないのか、など市議会の人達が私達学生のために提案をしてくれたりするところを見て、とても好印象を持ってました。少しイメージと違うところもあったけど、これからも、私達のためにたくさん話し合いをしてほしいと思いました。



小絹中学校2年3組のみなさん



市議会を傍聴しませんか!!

議会は、特別な場合を除き、だれでも傍聴することができます。

◎傍聴の手続き

傍聴は、先着順で傍聴券に住所、氏名、年齢をご記入していただくだけで、傍聴席（定員50人）に入場できます。なお、常任委員会等の傍聴席は、定員5人となっています。

◎傍聴場所

つくばみらい市の議会は、谷和原庁舎3階です。

◎第4回臨時会 傍聴者数 1人

◎第4回定例会 傍聴者数 206人（内小中学生192人）

掲載写真募集!

あなたの写真を議会だよりに掲載しませんか？
詳しくは、議会事務局にお問い合わせ下さい。

会期日程のお知らせ

平成22年第1回定例会は、次のとおり開催される予定です。

| 月日 | 曜日 | 会議 | 内 容 |
|-------|----|-------|-------------------------------|
| 3月2日 | 火 | 本会議 | 開会 |
| 3月3日 | 水 | | 一般質問 |
| 3月4日 | 木 | | 一般質問、議案の委員会付託 |
| 3月5日 | 金 | 常任委員会 | 総務常任委員会、教育民生常任委員会、 経済常任委員会 |
| 3月8日 | 月 | | |
| 3月9日 | 火 | | |
| 3月11日 | 木 | 特別委員会 | 予算特別委員会 |
| 3月12日 | 金 | | |
| 3月15日 | 月 | 本会議 | 委員長報告、質疑、討論、採決、閉会 |
| 3月17日 | 水 | | |

日程等については変更になる場合があります。なお、会期日程は、議会運営委員会（通常は開会日の7日前に開催）で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、事前に議会事務局までお問い合わせ下さい。

議会TV放映中

議会開会中、伊奈庁舎及び谷和原庁舎のロビーに設置してあるテレビで、本会議の様子を生中継しています。
どうぞ、ご視聴ください。



編集後記

昨年12月定例会において可決された一般会計補正予算は、市税が景気後退の影響により当初予算に対して法人市民税が42・5%減収となりまして。しかし、個人市民税が6・1%、固定資産税においては3・9%の増収となりました。自治体財政は家計と同じで、収入の中でやりくりをしなければなりません。言うまでもなくより正確な歳入計画が求められます。
そして年明けて、今年も昨年同様に大変厳しい経済が予測されます。また、新政権による地域主権改革が本格化される年でもあります。地方の果たす役割がさらに重要になることから、我々議員は、市民の負託にこたえて、市民生活の向上をめざして努力してまいります。

議会広報特別委員会

◎ご意見ご感想をお寄せください◎

『議会だより』についてのご意見・ご感想をお寄せください。今後の本紙編集の参考にさせていただきます。また、議会についてのご意見等ありましたら併せてお聞かせください。

〒300-2492 つくばみらい市加藤237番地 つくばみらい市役所 議会事務局まで
☎58-2111 FAX20-5760 Eメール gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp